

鴨川マリンキャンプ

7月19日(土)～7月21日(月祝) 2泊3日

県立鴨川青少年自然の家

岬のぼうけんキャンプ

8月11日(月祝)～8月13日(水) 2泊3日

南房総市大房岬自然の家

1. 団体概要

(1) YMCA正式名称

Young Men' s Christian Association

日本のYMCAは、全国35都市、200を超える拠点で14万人以上が参加し、社会課題解決のための様々な活動を展開しています。



(2) YMCAの歴史

- 1844年イギリスのロンドンで誕生。
- 現在、120の国と地域に広がる青少年団体・社会教育団体。



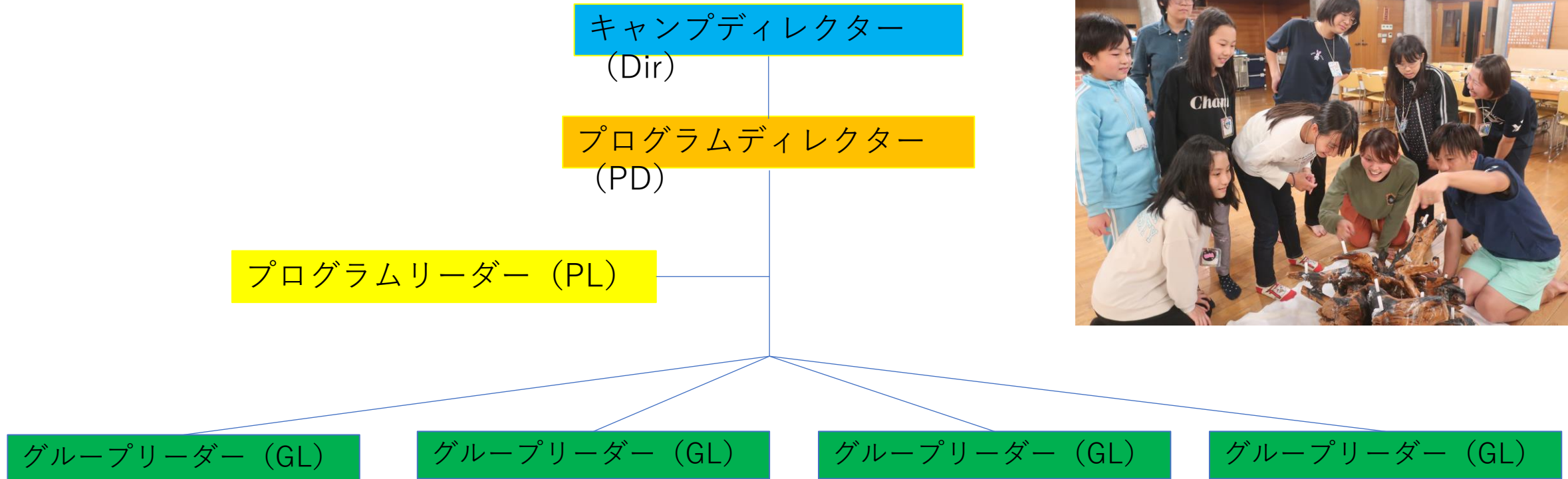
(3) YMCAキャンプの歴史

- 1855年に北米YMCAが始まる。
- 日本では、1920年に六甲山で教育的意図を持った組織キャンプが実施された。

(4) YMCAキャンプ7つの目的

- 自然生活を楽しみ、自然に適應する能力を身につける
- 良い習慣を経験し、良い習慣を築く
- 健康のための知識と経験を与える
- 生活を豊かにする技術を学び、創造力を育む
- 良き友人を作る方法を学び、互いの存在と生命を尊重する心を育む
- 民主的なグループ経験から、社会に関わる責任感を育む
- 神の恵みを知り、感謝の気持ちを養う

YMCAキャンプの組織図（例）



(5) YMCAキャンプの前提

- 安全第一・健康第一
- こどもにとって楽しいと思える体験
- 小集団での生活・行動
- 教育的意図・目的がある
- 指導者（リーダー）の存在



(6) 指導者（リーダー）について（学生・社会人ボランティアリーダー）

- こども・グループと24時間一緒に過ごす存在。
（対人関係の促進・サポート、心理的ケア、生活サポート）
- こどものモデルとなる存在
（憧れの存在・キャンプメンバーがリーダー活動へ）
- こどもと一緒に楽しむ存在。
（グループワーク）



座学・実技トレーニングを経てリーダーとなる。
「共に生き」「共に成長」しようとする意思と
努力ができる。



リーダーも教育の
対象と捉える

鴨川青少年自然の家のご紹介

県立鴨川青少年自然の家とは



①② 鴨川青少年自然の家。②は遊ぶ場所の海岸となります。
海水浴場ではありません。

③ 仁右衛門島は観光名所です。天候によりプログラムが変更となった場合は行く可能性がございます。

施設の中



- ①② 鴨川青少年自然の家はビュッフェスタイルとなります。ご飯と汁物はおかわりが可能です。
- ③ 大浴場となります。ドライヤーは可能ですが、心配な方はプールハットなどをご持参ください。
- ④ 部屋は全て2段ベットとなります。

周辺環境



八岡海岸(よおかかいがん)で遊ぶ予定です。海水浴場ではありません。
監視のスタッフ(遊ばない人)を配置し、今年度は全員がライフジャケットを着用して遊ぶ予定です。

大山千枚田 里山の自然観察



大山千枚田で活動する際には服装の指定があります。
(保護者用ハンドブック参照)

大房岬自然の家のご紹介

南房総市大房岬自然の家



大房岬自然の家はマテバシイの森に囲まれており、施設から海までは森の中を歩いて行きます(10分程度)

天候に関わらず国定公園内で活動する予定です。

施設の中



大房岬自然の家の食事はプレート食になります。あらかじめ盛り付けのされている食事です。量の調整についてはこちらでさせていただきます。またご飯と汁物についてはおかわりが可能です。

お風呂は大浴場となります。ドライヤーは可能ですが、ご自宅の様に完全に乾かすのは難しい為、心配な方はプールハットなどをご持参ください。
部屋は全て2段ベットとなります。

大房岬の自然



大房岬は海水浴場ではなく、磯遊びが中心です。今年度からはライフジャケットを着用して遊びます。

持ち物 さい。

※持ち物には全て名前を記入してくだ

カバンは、少し余裕のある大きさが便利です。



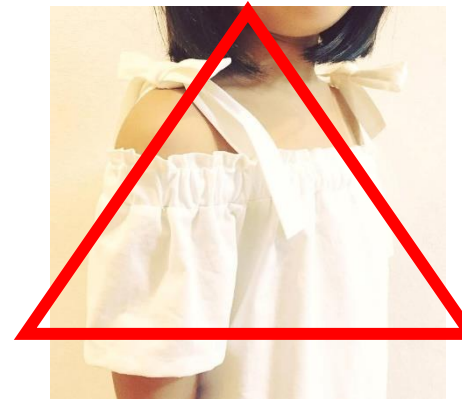
大きなカバンの指定はありませんが、余裕のある大きさでご準備いただくと帰りのパッキング時に、こどもたちの荷物整理がやりやすくなります。小さなリュックをご持参いただくキャンプについては斜め掛けのショルダーバックはお止めください。



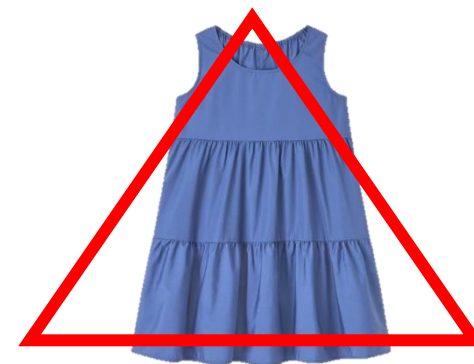
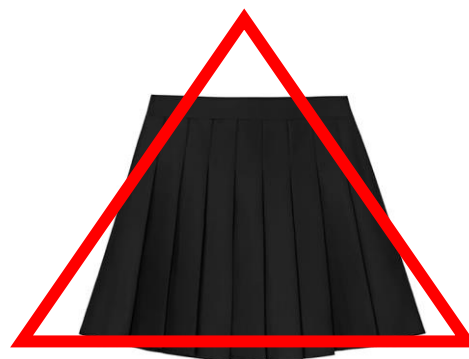
衣類（○は推奨・△はご家庭判断・×は推奨しない）



※ショート丈のトップス

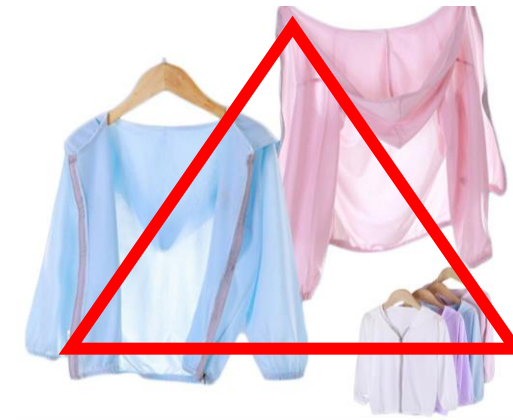


※肌の露出が多い服は虫刺されや日焼けのリスクが高まります。



※スカート・ワンピースを着用する際にはスパッツやオーバーパンツなどのご着用をお願いします。

衣類（○は推奨・△はご家庭判断・×は推奨しない）



長袖・長ズボンについては薄手の物でご用意下さい。

またUVカットの薄手パーカーなどの着用も問題ございません。
ただし、ポリエステル素材となる為、「火のプログラム用」としての
着用はやけどのリスクが高まります。

靴下・帽子は特段の指定がございません。

その他の持ち物



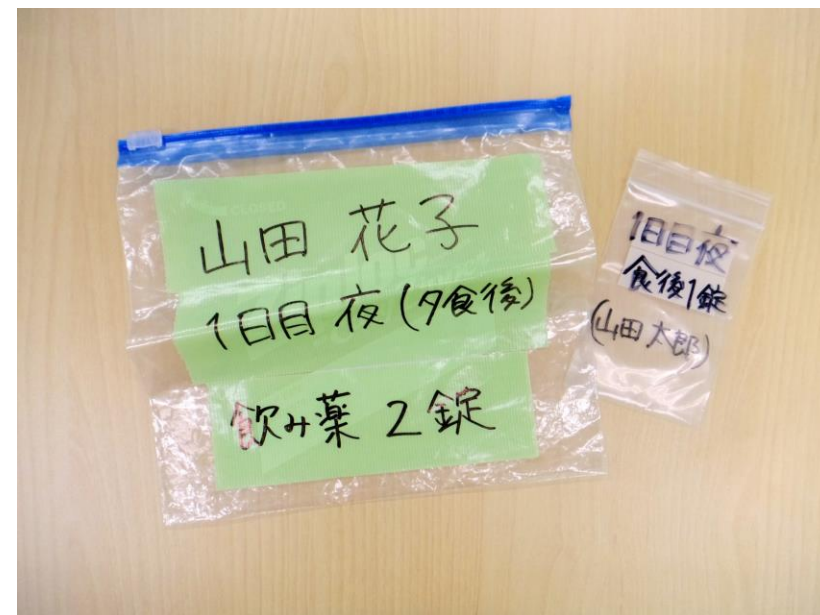
★マリンシューズ・Crocsについては遊んでいる最中に破れたり靴底が剥がれるお子様がいらっしゃいます。ご自宅でご確認の上でご準備下さい。



軍手についてはゴムが付いていない・ゴム素材ではないものをご用意下さい。火のプログラムで使う際に熱でゴムが溶けやけどの恐れがあります。

常用・頓服薬

- ・氏名の記入
- ・用法・容量の記入
- ・1回分ずつ小分けにする
- ・原則お薬は朝の受付時に指導者へお渡しください。
- ・ご自身で管理できる場合はお申し出下さい。



虫除け・日焼け止め

- ・お子様管理となり、声掛けや塗るお手伝いをします。

諸注意



- ① 蜂は黒い服を好みます。
- ② 必要のないアクセサリーはお持ちにならないようにお願いします。
- ② 貴重品は、お持ちにならないようにお願いします。
- ③ 出発日調査票を朝の受付時にお渡してください。
- ④ 出発日の服装
普段から着慣れた服・運動靴（雨天の場合も）
- ⑤ 熱中症対策のハンディ扇風機などは自己管理の上でご持参頂く事は可能です（現地で充電はできません）